公開シンポジウム

九州北部豪雨の教訓と地域防災力

本年7月の九州北部豪雨によって、福岡県、大分県等に甚大な被害が発生し、 死者・行方不明者は40名を超えました。記録的な短時間での降雨のため、避難 も至難であったといわれています。

本シンポジウムでは、国土交通省の担当官に基調講演をいただき、九州北部豪雨の教訓を踏まえたコミュニティや企業による地域防災力の強化や地区防災計画制度の在り方について考えます。

日時 2017年11月23日(木・祝) 13時~16時半(予定)

場所 福岡大学文系センター棟4階第4会議室(定員120名)

主催 地区防災計画学会、福岡大学福岡・東アジア・地域共生研究所、情報通信 学会災害情報法研究会

後援 国土交通省九州地方整備局、福岡県、福岡市、(公財) 江頭ホスピタリティ事業振興財団 (いずれも予定)

対象 地域防災力の強化に興味のある方 (参加費無料)

※地区防災計画学会 HP で申込受付

基調講演

安部宏紀 国土交通省九州地方整備局総括防災調整官 シンポジスト・コメンテーター

室﨑益輝 神戸大学名誉教授 (地区防災計画学会会長)

矢守克也 京都大学防災研究所教授(地区防災計画学会副会長)

尾方義人 九州大学芸術工学研究院准教授

林 秀弥 名古屋大学大学院法学研究科教授

井上禎男 琉球大学法科大学院教授

田中健一 神戸大学大学院工学研究科客員准教授

金 思穎 日本学術振興会特別研究員(DC2・専修大学) モデレーター

西澤雅道 福岡大学法学部准教授(内閣府より派遣)

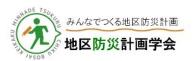


室崎益輝地区防災計画学会会長

連絡先 地区防災計画学会事務局 事務局次長 坊農豊彦

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第 1 ビル 8 階 一般財団法人関西情報センター気付

TEL:06-6346-2981 MAIL:info@gakkai.chiku-bousai.jp



【シンポジスト等略歴】

安部宏紀(あべ ひろのり) 国土交通省九州地方整備局総括防災調整官



1961 年生まれ。中央大学土木工学科卒。1984 年旧建設省入省、大分河川国道事務所副所長、国土交通省水管理・国土保全局河川環境課長補佐、筑後川ダム統合管理所長等を経て現職。2016 年熊本地震及び2017 年7月九州北部豪雨災害時に九州地方整備局災害対策本部において災害対応を経験。

室崎益輝(むろさき よしてる) 神戸大学名誉教授・兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長



1944 年生まれ。京都大学工学博士。神戸大学都市安全研究センター教授、消防研究所理事長、関西学院大学災害復興制度研究所長等を経て現職。日本火災学会会長、日本災害復興学会会長、地区防災計画学会会長、消防審議会会長、ひょうごボランタリープラザ所長等を歴任。

矢守克也(やもり かつや) 京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授・センター長



1963年生まれ。大阪大学博士(人間科学)。専門は、社会心理学、防災心理学。地区防災計画学会副会長、日本質的心理学会常任理事、日本グループ・ダイナミックス学会常任理事、自然災害学会理事・評議員、日本災害情報学会理事、日本災害復興学会理事、国際総合防災学会理事等を歴任。

尾方義人(おがた よしと) 九州大学芸術工学研究院准教授



1966 年生まれ。大阪大学博士(工学)。大阪大学大学院工学研究科兼医学系研究科准教授を経て現職。 JST-RISTEXH28 年度戦略的創造研究推進事業「未来の安心のための災害避難所に関するレジリエンス アシストサービス実装の可能性」を担当。

林 秀弥(はやし しゅうや) 名古屋大学大学院法学研究科教授



1975年生まれ。京都大学博士(法学)。京都大学大学院助手、神戸市外国語大学専任講師、名古屋大学大学院助教授等を経て現職。専門は社会法・経済法。総務省電波監理審議会委員、日本学術会議連携会員、日本経済法学会理事、情報通信学会理事、地区防災計画学会理事等を歴任。

井上禎男(いのうえ よしお) 琉球大学法科大学院教授



1971年生まれ。九州大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。2016年から現職。専門は行政法、情報法、メディア法。沖縄県情報公開審査会会長、沖縄県行政不服審査会委員、内閣府地区防災計画アドバイザリーボード委員、地区防災計画学会理事等を歴任。

田中健一(たなか けんいち) 神戸大学大学院客員准教授・兵庫県庁広域防災センター防災教育専門員



1959 年生まれ。神戸大学大学院工学研究科博士課程。1985 年兵庫県庁入庁。阪神・淡路大震災や佐 用町水害等で災害対策を担当し、現在は、広域防災センター防災教育専門員。九州北部豪雨では、東 大生産技術研究所とともに朝倉市等で調査活動を実施。内閣府住宅被害認定方策検討会委員等を歴任。

金 思穎(きん しえい) 日本学術振興会特別研究員 DC2・専修大学大学院後期博士課程

専修大学修士(社会学)。同大学院文学研究科社会学専攻後期博士課程在学中。福岡大学非常勤講師。四川大地震、東日本大震災、熊本地震等について災害社会学・地域社会学の観点から研究中。2014年度地区防災計画学会奨励賞、2016年度同論文賞受賞。地区防災計画学会幹事・青年部長。

【モデレーター】

西澤雅道(にしざわ まさみち) 福岡大学法学部准教授(内閣府より派遣)



1973 年生まれ。中大法卒。専門は公法・行政学。1999 年総理府・総務庁に入り、総務省総合通信基盤局事業政策課課長補佐、内閣広報室総括補佐、内閣府大臣官房総務課企画調整官等を経て 2016 年4月より現職。内閣府防災担当時代に地区防災計画制度を創設。地区防災計画学会会長代理。

【会場】福岡大学文系センター棟4階第4会議室(福岡市城南区七隈8-19-1) ※地下鉄七隈線「福大前駅」1番出口 正門から左手の16階建ての建物

